

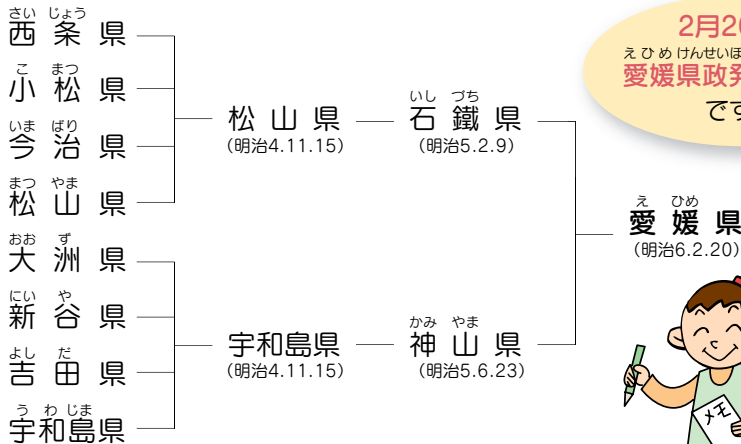
1

愛媛県のおいたち

「愛媛」という県名は、国の成り立ちについて奈良時代に書かれた歴史書古事記の国生みの神話にでてくる「愛比売」にちなんでいます。

江戸時代の「伊予国」は、8つの藩と幕府直轄の天領に分かれており、8つの藩は「伊予八藩」と呼ばれていましたが、明治4年(1871年)7月の廃藩置県で、「伊予八県」となりました。

その後、石鐵・神山の2県になり、さらに明治6(1873)年2月20日、両県が合併して「愛媛県」が誕生しました。



2月20日は
えひめけんせいほっそくきねんび
愛媛県政発足記念日
です。



その後、明治9(1876)年から明治21(1888)年の間(※)は、香川県と合併して「愛媛県」と名乗りましたが、再び分離し、現在まで伊予国1国の区域で「愛媛県」となっています。

※明治8年9月5日 香川県と合併

明治21年12月3日 香川県を分離